



県内で活躍中の防犯ボランティア団体の方々を紹介します

## 一宮北小学校ふれあいボランティアの会



今回は、笛吹市一宮町で活躍されている「一宮北小学校ふれあいボランティアの会」を御紹介します。

一宮北小学校ふれあいボランティアの会は、平成17年10月に一宮北小学校の同窓会である校友会を中心にして地域住民の有志の方々と結成された自主防犯ボランティア団体で、一宮北小学校の学区内で活動しています。

構成員は、会長の松坂国喜さん以下32名で、児童の下校時間帯などの見守り活動を行っています。同会は、地域の宝である児童たちが毎日を安心して暮らすことができるようにという思いから、防犯や交通事故防止を目的に結成されました。

同会の活動は、毎日、児童の下校時に学校まで迎えに行き、引率する見守り活動だけでなく、日常生活をしながらの見守り活動も行っており、地域の目の多さに驚かされました。

また、見守り活動のみに留まらず、運動会や花壇の植花などの学校行事にも参加するなど、各種イベントや行事を通じ、児童たちとのふれあいを大切にしているそうです。

このような活動が、広く他の模範となる団体として認められております。



結成13年目を迎え、松坂会長は、「継続できた源は、素直な気持ちと児童たちと接することができるという感謝の気持ちを持つことです。無理をすると本来の目的を見失ってしまいます。できる範囲で行うことです。」と話してくれました。

同会の見守り活動に同行させていただいたときには、一宮北小学校の児童が同会の会員に「今日もよろしくお願いします。」と笑顔で元気にあいさつし、一緒に下校する姿が見られました。その姿は、まさに児童たちに寄り添った地域密着型の防犯活動だと感じました。

